

ストーリー

終焉に導かれる世界、魔石に選ばれた者たちの紡ぐ物語。

かつて絶大な力を持っていた、「魔法大国バレンタイン」。

バレンタイン王は“魔力の結晶炉コルドロン”の力を用い各地を制圧。

栄華を誇っていたが、突如原因不明の滅亡を迎えることとなる。

主のいなくなったコルドロンをめぐり

「妖精の国リングフォールド」と「王国ラグナネイブル」との戦火は日増しに強くなる一方であった。

しびれをきらせたラグナネイブルの魔王“オーダイン”は

遂に自らリングフォールドの拠点制圧のための進軍を開始する。

一方、残る大国「タイタニア王国」では、国王エドマンドが、

預言書にある終焉を体現しようとする宮廷魔術師ウルズールの策略によって傀儡の王へと堕ちていた…。

国家間での覇権争いがおこなわれる中、

「世界は“獣”“死の王”“炎”“大釜”“竜”の五つの災厄により滅ぼされる」

とのエリオン大陸につたわる“終焉の予言”どおり世界は滅亡へと刻一刻と歩みを進めていた…。

